

# 子どもフラガ 科学実験ともの作り体験型教室（高槻） 2024.05.11

## ① 楽しい環境実験、＜イオンと食べ物＞ —スライム作り—

豊かな自然環境を守り続けるためには、エネルギーの効率的な利用など環境への負荷が少なく「持続可能な社会を構築」することが大切です。今回は音田輝元講師らと共に一緒に＜イオンと食べ物＞を視点を 楽しく実験しながら環境問題を考えてみましょう。今回の参加者は37名（小学校3年：10名、4年生：13名、5年生：7名、6年生：7名）で、皆さん楽しかったと答えられています。その様子の一例として下記に写真とアンケートを添付しました。



### ＜アンケート（抜粋）＞

- ・ショッピングモールの「イオン」と思ったけど、ぜんぜんちがってビックリしました。いろいろなことを楽しく教えてくれたので、「イオン」のことがよく分かってうれしかった。来月もぜったいきます。
- ・今回の授業では、前回わからなかったことが分かりました。また参加型の実験だったのでより親身になって実験することができました。今回の授業では、植物（元を正せば土）にイオンがあり、水に入れることで自由イオンになるところが とても考えさせられて楽しかったです。自由電子についての説明がとてもわかりやすかったです。この授業をとおして もともとなぜ土にイオンがあるのか知りたいと思いました。
- ・野菜には、たくさんのイオンが含まれていることにビックリしました。
- ・バナナとか食べ物を使って電気がつくかどうか楽しかった。



# 子どもフラガ 科学実験ともの作り体験型教室(高槻) 2024.05.11

## ①楽しい環境実験、＜イオンと食べ物＞ —スライム作り—

### ＜アンケート（抜粋）＞

- ・今回は久しぶりだったけど、意外と知っている内容が多かった。不思議なのは同じ内容を何回やってもいつも新鮮で楽しいこと。今年で最後なのは悲しいけど、だからこそ次からも楽しんでいきたい。
- ・みかんの実験が面白かった。あさくさしたり、ふかくさしたりしたらしっかりつくまでの時間がちがうからです。野菜にイオンあること分かりました。
- ・最後に皆で手をつないでやったのが一番楽しかったです。どうしてかという、みんなとコミュニケーションもちよっとだけとれたし、私たちの体の中にイオンがあることも その時に知れたからです。
- ・野菜には ほとんどイオンがあること分かりました。地球温暖化とみなまた病が関係あることが分かりました。電気テスターを使わなくてもエナジースティックを使うと調べることが分かりました。



スライム作り



認定 NPO 法人 大阪府高齢者大学校 子ども事業推進グループ

次回開催 : 6月8日(土) 光と虫めがね(エコカメラ作り)、おり染め体験